

## 目 次

I. 総括研究報告	
地域における健康危機管理におけるボランティア等による支援体制に関する研究	1
尾島俊之 (浜松医科大学健康社会医学)	
(資料 I-1) 災害ボランティア等の現状	7
(資料 I-2) 能登半島地震現地調査報告	15
(資料 I-3) 新潟県中越沖地震現地調査報告	30
(資料 I-4) 現地調査での写真	39
II. 分担研究報告	
1. 文献調査、インターネット調査	45
早坂信哉 (浜松医科大学健康社会医学)	
(資料 II-1-1) サンフランシスコ湾重油流出事故のあらまし	48
2. 平常時のソーシャルキャピタルの醸成による健康危機管理方策の検討	54
岩室紳也 (地域医療振興協会ヘルスプロモーション研究センター)	
2-2. 災害時における学生ボランティア導入と育成における一考察	67
船橋香緒里 (藤田保健衛生大学衛生学部衛生看護学科)	
3. 地震発生時の人的ネットワークにおけるボランティアの役割と教育	69
三輪真知子 (浜松医科大学看護学科地域看護学)	
4. 感染症危機におけるボランティアが果たすことのできる役割	72
福永一郎 (保健計画総合研究所)	
(資料 II-4-1) 感染症危機管理における地域組織・ボランティアに関する基礎的検討	86
4-2. 国際的な健康危機における非政府部門・ボランティアの役割	95
中瀬克己 (岡山市保健所)	
4-3. ウエストナイル熱媒介蚊シミュレーションにおける住民組織の役割についての検討	103
尾崎米厚 (鳥取大学医学部社会医学講座環境予防医学分野)	
5. 地区組織の健康危機対応支援ツールの開発	108
鳩野洋子 (国立保健医療科学院公衆衛生看護部)	
6. ゲーミングシミュレーションを利用した啓発ツールの開発	117
堀口逸子 (順天堂大学医学部公衆衛生学)	
III. 新潟県中越沖地震に関する緊急集会の記録	121
IV. 研究成果の刊行	153
(資料 IV-1~IV-4) 研究成果の刊行物・別刷	154

